103-84

問題文

()に当てはまる最も適切な臨床検査値はどれか。1つ選べ。

がん化学療法などの副作用の1つに骨髄抑制があり、特に()が減少すると、感染症の発症リスクが高くなる。

- 1. EO(好酸球比率)
- 2. SEG(分節核(分葉核)好中球比率)
- 3. PLT(血小板数)
- 4. RBC(赤血球数)
- 5. Hb(ヘモグロビン濃度)

解答

2

解説

骨髄抑制、感染症の発症リスク という用語から、 おそらく「白血球」と最初に 連想したのではないでしょうか。 そこから 選択肢 3~5 は消去できると考えられます。

白血球と一言でいいましたが、 白血球とは 顆粒球(好中球、好酸球、好塩基球)、 単球、リンパ球の総称です。 それぞれに固有の役割が存在します。

好酸球、好塩基球は アレルギー反応 などにおいて 大きな役割を果たす、 顆粒球の一種です。 好中球は、 貪食作用を持ち、 感染防止 に 大きな役割を果たす、顆粒球の一種です。

以上より、正解は2です。

参考)